裁判員等経験者の意見交換会　開催概要

開催日：令和5年12月18日（月）
場所　：神戸地方裁判所
参加者：裁判員等経験者7人、裁判官2人、
検察官1人、弁護士1人

裁判員裁判に参加した感想

・最初は裁判について分からなかったので、納得のいく判断ができるか不安でしたが、皆で一つ一つ的を絞って話し合い、最終的に納得のいく判決が出せました。参加してよかったと思います。
・ちゃんとできるか不安でしたが、丁寧な説明を受けたり、皆で話し合ったりしているうちに、きちんとした意見を言うことができるようになり、自分でもすごいなと思いました。
・最初は非常に緊張して、裁判というものがよく分からずどうなるかと思いましたが、最終的に、皆でしっかり議論して結論を出すことができました。
・裁判員を経験したことで、法律や裁判所は世の中の秩序を守るところだと実感できました。また、考えていた以上に私たちの意見が判決に反映され、一般の人の意見を裁判に取り入れる良い制度だと思いました。

これから裁判員等になられる方へのメッセージ

・裁判所から通知が来たときは、悪いことをしたのかなという恐怖と驚きと緊張を感じました。開封後は、法律の知識もなく、裁判は別世界だと思っていたので、責任の大きさに非常に悩みましたが、やらずに後悔するより、やって後悔したほうがよいという気持ちが後押ししてくれました。貴重な人生経験となりました。今後、若い人たちにも興味・関心を持って参加していただくチャンスがあればよいと思います。

・一般の人の感覚から言うと、裁判所は垣根が高いです。学生が団体傍聴に来ていましたが、若いうちに裁判傍聴することは良いことだと思います。若いうちに経験しておくと、裁判員候補者になったときでも、やってみようかなという気持ちになると思います。

・裁判長が話し合いをとても大切にしており、個々の意見を尊重してくれました。判決宣告時の説諭では、私たちの言いたいことを、裁判長がうまくまとめて伝えてくれて感激しました。参加したことの意味を感じました。